

## 研究情報公開資料(オプアウト用)

## この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR25003
1 研究課題名	人間ドックの DXA 法骨密度測定による骨粗鬆症治療開始率
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 健診センター 保健師 越智周子 研究分担者 同センター 保健師 沼田瑞枝 同センター 医師 安田聖栄 診療部 医師 泌尿器科 阿南剛 会員センター 医師 伊藤慎芳
3 研究期間 調査期間	研究期間 開始:院長許可後 ～ 終了: 2025年9月31日 情報等調査期間 開始:2022年4月1日 ～ 終了:2025年9月31日
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	我が国の骨粗鬆症の薬物治療率は低く、大腿骨近位部骨折後の薬物治療率も約20%と報告されています。その要因の1つとして、骨粗鬆症検診の受検率の低さがあり、受検率の向上が課題となっています。 当院の人間ドックでは、基本項目として骨密度測定(大腿骨 DXA 法)を実施し、骨密度(YAM 値)70%以下を D(要治療)判定としています。 今回、骨密度が D 判定となった受検者の治療開始率を明らかにします。
5 研究の対象 となる方	DXA 法での測定を開始した 2016 年 10 月から 2022 年 3 月の間に骨密度 D 判定だった人間ドック受検者
6 <u>試料・情報等の 利用目的、利用方法</u>	7を用いて、治療開始率を明らかにし、治療に至る要因を検討します。
7 <u>研究に用いる試料・ 情報の種類(項目)</u>	年齢、性別、YAM 値、骨折歴、受診内容や治療状況(問診、健康カウンセリング、紹介状の返信、外来記録)を利用します。
8 <u>試料・情報を利用 する者の範囲</u>	上記 2 と同じ範囲の者
9 <u>試料・情報の 管理責任者</u>	上記 2 に示した研究責任者
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります

11	その他の開示すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12	お問い合わせ先	試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人(あるいは代理人)が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 四谷メディカルキューブ 健診センター 越智周子 〒102-0084 東京都千代田区二番町 7-7 電話 03-3261-0401 FAX 03-3261-0417

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。